

# 養 氣 軒

ようきけん



Nagasaki Kawatana  
Medical Center

vol. 70  
2019 Autumn

病む人のために病む人の望む安心・安全な医療を提供します。

070 夏祭り

●ようきけんとは「病む人の病のみならず心をも癒すことの出来るところ」という意味です。



## 夏祭り、楽しかったよ!

7月25日、8病棟で夏祭りを開催しました。

今年も大牟田から“あくしゅの花”の大淵さんが歌を披露しに来てくださいました。

看護実習生の“パプリカ”ダンスや男性スタッフのお御輿奉納に加え、

女性スタッフは浴衣姿で花を添え、

参加者全員笑顔満載の楽しいひとときを送ることができました。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

(療育指導室 小林 聡子) 



## 感染管理認定看護師のご紹介

感染対策室 感染管理認定看護師 **富澤 めぐみ**

私は、2015年に感染管理認定看護師を取得し今年で4年目を迎えます。感染管理認定看護師の主な仕事は、感染症の予防、感染症の早期発見、感染症発見後の被害の拡大防止です。

感染症の早期発見には、細菌を主に扱う検査科や発見した細菌に対して効果的な薬剤を提案する薬剤師、専門的治療を開始する医師と連携を取りながら日々情報交換を行っています。そのため、私ひとりで活動するのではなく、常に多職種とのチーム医療を行っています。

また、嘔吐・下痢などのノロウイルス感染症を発生した患者さんに対してエプロンや手袋を着用した正しい対策ができているか、きれいな手で患者さんに触れているか、病棟を毎週ラウンドしながら指導をしています。

当院を利用される患者さんご家族の皆さんや、病院で働くすべての人々を院内感染から守ることが私の使命と考えています。

地域の皆様に向けた感染対策に関する研修も年2回行っており、昨年は食中毒やインフルエンザについて話をさせていただきました。今年度は6月に開催予定です。皆さんの参加をお待ちしております。



## 国立病院機構診療情報集積基盤 (NCDA:NHO Clinical Data Archives) について

総合情報管理室長 **宮崎 哲彦**

国立病院機構は、平成28年1月1日より「国立病院機構診療情報集積基盤」(略称NCDA)の運用を開始し診療情報の分析を始めており、当院もこの秋から本事業に参加いたします。

NCDAと言うと少し難しい言葉になってしまいますが、個人が特定されない状態で厳密に管理された診療情報(患者さんの年齢・性別・病名・薬の処方・検査結果など)を様々な手法や観点から分析し、その結果を医療の質・臨床研究および臨床疫学研究・経営支援等の各分野で活用したり、医学と医療の発展やより良い患者サービスなどに活かしていくものです。

超高齢社会の到来など医療を取り巻く環境が厳しさを増している中、質の高い医療サービスをいかに効率よ

く皆さんに提供するかということ考えた時に、このような医療ビッグデータは非常に重要な意味を持ちます。今後、将来起こり得る病気を発症前に診断したり予測したりする先制医療や、個人に応じた医療を提供する個の医療の実現、新薬や新しい医療機器の開発など様々な分野での活用が期待されますので、是非ご協力をお願いいたします。

なお、ご自身の情報が研究に利用されることを望まれない方は、ご遠慮なくその旨お知らせください。研究の対象外の方として取り扱わせていただきます。



# 本棚を設置しました

庶務係長 **福江 美紀子**

この度、外来管理棟1階カフェスペースに本棚を設置しました。

入院・外来の患者さん、ご家族・付き添いの方等どなたでも無料で自由にご利用いただくことができます。

まだまだ蔵書数も少ないところですが、今後更に充実させていきたいと考えておりますので、是非お気軽にご利用ください。



# 「病院情報の公表」について

診療情報管理士 **中村 美恵子**

当院では、「病院情報の公表」として病院指標をホームページにて公開しております。病院指標とは、DPCデータから厚生労働省が定める「病院情報の公表の集計条件等」に基づき、医療の質を数値で示し客観的に評価するものです。項目は7項目あり、この指標の公開により、医療の透明化、質の向上を目的としています。

平成29年度の集計では、診断群分類別患者数は”パーキンソン病※1”が最も多く、「神経難病の九州地区の基幹病院」としての機能を示す結果となりました。

(※1…パーキンソン病 手術なし 処置2なし 定義副傷病なし:010160xx99x00x)

全ての指標には、集計に対するコメントや当院の特色を掲載しております。

平成30年度の集計は10月に公開予定としておりますので、是非ご覧ください。

平成29年度 長崎川棚医療センター 病院指標

医療法における病院等の公表規則について（厚生労働省）

1. 年齢階級別入院患者数
2. 診断群分類別患者数（診療科別患者数上位5位まで）
3. 初発の5大癌のUICC病期別別記別再発患者数
4. がん患者数の年齢階級別患者数
5. 医療費の患者数
6. 診療科別患者数（診療科別患者数上位5位まで）
7. その他（UICで、転送後、での他の医療機関より手術・処置の受診の発生率）

年齢階級別入院患者数 **77468995000**

年齢区分	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～
患者数	-	35	40	58	141	284	629	741	812	369

地域医療連携病院である当院は県単独地区唯一の急性期病院であり、地域医療連携もとりながらかかりつけ医からの紹介を受け専門医療を提供し、治療が終了した患者やかに地域に送付しています。平成29年度入院患者数は3118で、内訳は地域の高齢化を反映した高齢者が増加した1.9倍を占めていました。専門医療が充実している状況です。若年層は骨折・外傷などの整形外科疾患や、消化器の手術が必要な患者や神経難病患者が多い傾向でした。高齢患者の骨髄生検の保存加算や肺炎などは、外科系・内科系の各科で担っています。

※患者数が10未満の場合は、「-」を表示しています。

診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで） **77468995000**

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数(自院)	平均在院日数(他院)	転院率	平均年齢	患者別P/L
010160xx99x00x	パーキンソン病 手術なし 処置2なし 定義副傷病なし	162	28.73	18.66	0.04	72.94	
010160xx99x10x	パーキンソン病 手術なし 処置2あり 定義副傷病なし	54	24.63	20.55	0.02	72.19	
010110xxxxxx40x	免疫介在性・炎症性ニューロパシー 処置2...4あり 定義副傷病なし	47	15.68	16.95	0	66.98	
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 処置2なし 定義副傷病なし	39	23.74	20.83	0.10	81.56	
010155xxxxxx2xx	運動ニューロン疾患等 処置2...2あり	36	13.83	17.26	0	58.00	

当院は九州脳神経センターの機能をもち、現在6名の神経内科医師が勤務しています。そのため多くの患者を診ています。最も多い疾患はパーキンソン病です。初診からその後治療、長期診療における合併症の治療や療養まで長期にわたって診療を行っています。また当院はパーキンソン病のみならず、高齢患者や認知症後遺症の低下機能が低下して誤嚥性肺炎を発症することが多く治療を行なっています。また神経難病である運動ニューロン疾患に当院は筋萎縮性側索硬化症(ALS)とニューロパシーである免疫介在性誤嚥性肺炎を併発性神経難病の患者も多く、最新治療や社会復帰や在宅医療のためのリハビリテーション、長期療養による加療を積極的に行っています。

# 部署紹介(手術室)

手術室 看護師長 **松尾 多美子**

手術室では、外科・脳神経外科・整形外科・皮膚科・循環器内科・泌尿器科の様々な手術の受け入れと、内視鏡検査・処置、心臓カテーテル検査・治療の介助を行っています。

関わる患者さんの年齢、疾患も様々で、治療検査内容も多岐に渡るため、スタッフ全員が侵襲のある治療・検査に関わる自覚を持ち、患者さん一人一人が必要な

治療や検査を安全で、出来る限り安楽に受けていただけるように、準備から環境調整を行っています。

“さわやかな笑顔と思いやりのこころ”をモットーに、より良い医療とより良い看護の提供を目指して日々取り組んでいます。



# 外来診療日一覧表

令和元年 9月1日現在



午前 <small>の部</small>		月	火	水	木	金
総合救急	内科	松屋 合歓	松屋 合歓	二宮 暁代	木村 博典	松本 章子
	外科	戸田 啓介	戸田 啓介	野田 満	野田 満 宮下 光世	野田 満
総合診療内科	新患・再来		大野 直義		大野 直義	
神経内科	新患	成田 智子		富田 祐輝	福留 隆泰	
	再来	福留 隆泰	成田 智子	成田 智子	富田 祐輝	福留 隆泰 松尾 秀徳(長崎病院)
代謝内科	新患・再来		木村 博典	木村 博典		
循環器内科	新患	二宮 暁代				二宮 暁代
	再来	二宮 暁代			二宮 暁代	二宮 暁代
消化器内科	新患		植木 俊仁	松本 章子		
	再来	松本 章子			植木 俊仁	
外科 新患 10:00~10:30	新患・再来		藤岡ひかる	宮下 光世	藤岡ひかる	宮下 光世
整形外科	新患・再来	藤本 勝也	藤本 勝也	藤本 勝也	藤本 勝也	藤本 勝也
		小林 恭介(長崎大学)		野村賢太郎(長崎大学)		
脳神経外科	新患・再来 脳ドック	野田 満	野田 満	戸田 啓介		戸田 啓介
皮膚科	新患・再来		清原 龍士	清原 龍士	清原 龍士	清原 龍士
泌尿器科	新患・再来	応援医師(佐賀大学)		応援医師(佐賀大学)		
小児科	新患・再来	小森 一広	小森 一広	小森 一広	小森 一広	小森 一広
内視鏡 9:00~		植木 俊仁	松本 章子	植木 俊仁	松本 章子	植木 俊仁
ドック・健康診断					松屋 合歓	
肝臓外来 (第4木曜日のみ)					八橋 弘 (長崎医療センター)	

午後 <small>の部</small>		月	火	水	木	金
総合救急	内科	富田 祐輝	福留 隆泰	大野 直義 小森 一広	植木 俊仁	(輪番)
	外科	戸田 啓介	戸田 啓介	野田 満	戸田 啓介	野田 満
外科(14~17時)	新患・再来	藤岡ひかる 黒木 保(長崎医療センター)				
小児科(18時まで)	新患・再来	小森 一広		小森 一広	小森 一広	小森 一広
特殊外来(要予約)		[ペースメーカー] 二宮 暁代 14:00~16:00 [小児科予防接種] 小森 一広 13:30~17:30	[乳腺専門] 原 信介 毎月第4火曜日 13:00~17:15			

※外科の新患外来は10時~10時30分で診療しています。

- ① 外来受付時間は、午前8時30分~11時です。
- ② 糖尿病教室は第1、2、3水曜日14時15分~15時に6階病棟カンファレンス室にて開催しております。
- ③ 土曜日・日曜日・祭日・年末年始(12/29~1/3)は休診です。
- ④ セカンドオピニオン外来を実施しています。
- ⑤ 健康診断は完全予約制です。事前にご連絡をお願いいたします。
- ⑥ 救急の場合は、休診日でも診療いたします。
- ⑦ 小児科予防接種は完全予約制です。事前にご連絡をお願いいたします。

独立行政法人 国立病院機構  

**長崎川棚医療センター**  
 (西九州脳神経センター)  
 〒859-3615 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005-1  
 TEL **0956-82-3121** FAX **0956-83-3710**  
 連携室FAX **0956-82-2280 0120-82-2970**

## 編集後記

副看護部長 西 美穂子

まだまだ残暑厳しい日が続いていますが、さすがに朝夕は暑さも和らいできたように感じます。お盆前後には台風が続いてやってきて大丈夫だろうかと心配しましたが何事もなくほっとしています。もう少しすると秋の味覚が楽しみな季節になってきます。世間でも「令和」という年号にも慣れてきて、あちらこちらで新しい年に

向かって意欲が高まっているような気がします。1年後には東京オリンピックも控えており、これからもっと活気づくというなと思っています。当院でも新しい組織体制となり、色々と様変わりしたり整備が進んだり改革の年だと思っています。心機一転、より病院が発展するために職員全員で楽しく頑張っていきたいと思っています。

●「養氣軒」はホームページでもお読みいただけます→[http\(s\)://nkmc.hosp.go.jp](http(s)://nkmc.hosp.go.jp)